



申11号

(株)JR東日本ステーションサービス(JESS)へ

2022 年度年末手当に関する申し入れ



基本給月額

社員

2.45 箇月分

契約社員

1.09 箇月分

平均年齢:30.1 歳 平均支給額:528,850 円

昨年度を上回る回答で前進を確認!

契約社員

(1) 労働実績が週平均 30 時間以上の者

(2) 労働実績が週平均 10 時間以上
30 時間未満の者

10 万円

6 万円

※2022 年度 11 月 1 日現在在籍し、2022 年度上期各月に労働実績がある者に限る。その他、雇用契約書の定めによる。

支給日：2022年12月1日(木)以降準備出来次第

本日、第2回団体交渉を行い、会社から年末手当の回答を受けました。

組合員の声に基づいた要求と大きな乖離があったことから席上妥結せずに持ち帰り、全地本と協議を行いました。

今回の交渉で会社より「働きやすい職場環境を整備し、社員・組合員のモチベーションを向上させていく」「社員・組合員の生活を支えていくことを会社の責務として進めていく」と回答を受めました。組合員が置かれている生活苦を一日でも早く回避するために支給日を12月1日とすることを確認し、働きがいの向上を図っていく会社回答を踏まえ、会社に妥結の判断を通知しました。

私たちの主張

- 今年度になって退職者が急増している。労働条件・環境の整備が急務の課題だ。
- 害虫対策が進んでいない。状況の確認と定期的な駆除など環境整備を進めるべきだ。
- 社員・組合員から物価上昇で生活が厳しいとの声が多く上がっている。回答に加算金が示されなかったのは何故か。

会社の主張

- 退職者が増えているのは事実だ。人材が資産の会社であることを認識し、働きがいの創出を図っていく。
- 駅舎はJR東日本の財産のため全てを一度に対応することは難しいが、緊急性をみて対応する。
- 第2四半期決算も黒字額は僅かであり厳しい状況の中、最大限検討を行った結果である。

全地本と協議を行い、妥結の判断を会社に通知!

職場からのたたかいを強化して、来春の賃金引き上げと組織強化・拡大を実現しよう!